



電子機械設計・製作II

後期29回 発表会結果、完了報告書

牛丸 真司

小谷 進

香川真人

青木悠祐

大沼 巧

後期スケジュール



電子機械設計・製作 II (3単位:週2回6コマ)								
1	9/27	P.3	基本設計・試作	16	12/5	P.6	単体・機能試験報告書UP システム統合	
2	9/30			17	12/9			
3	10/3			18	12/12			
4	10/6			19	12/19	P.7	システム統合レビュー システム試験・改良	
5	10/14			レビュー	安全講習			20
6	10/17	P.4	詳細設計・試作	21	1/6			
7	10/21			22	1/13			
8	10/24			レビュー	23			1/16
9	11/4			24	1/20			
10	11/7			25	1/23			
11	11/11	P.5	実装(パート開発) 部品製作・回路製作 ・プログラミング	26	1/27		発表会準備	
12	11/14			27	1/28		MIRS発表会	
13	11/18			28	1/30	P.9	開発完了報告	
14	11/21			29	2/2			
15	12/2			30	2/6			
		31	2/10					

発表会結果（得票）

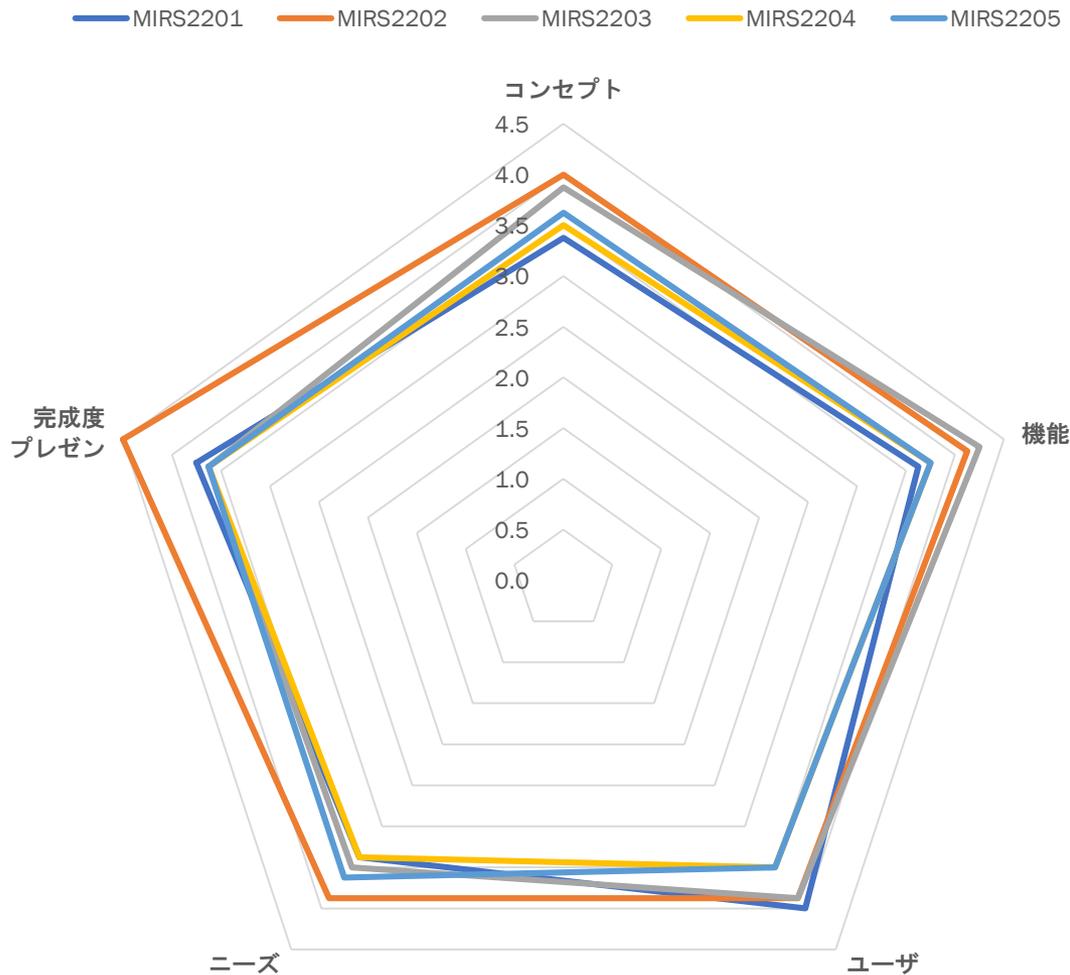


	プロジェクト名	得票数	得票率	順位
MIRS2201	としょかえる	9	5.3	5
MIRS2202	なすびproject	92	54.8	1
MIRS2203	RAPTAプロジェクト	30	17.9	2
MIRS2204	KOZUTSUMI	21	12.5	3
MIRS2205	てんこっこ	16	9.5	4

発表会結果 (教員評価)



MIRS2022 発表会 項目別評価



発表会結果（教員評価）



チーム	コンセプト	機能	ユーザー	ニーズ	完成度 プレゼン	全平均 点	順位
MIRS 2201	3.4	3.6	4.0	3.4	3.8	3.63	3
MIRS 2202	4.0	4.1	3.9	3.9	4.5	4.08	1
MIRS 2203	3.9	4.3	3.9	3.5	3.6	3.83	2
MIRS 2204	3.5	3.8	3.5	3.4	3.6	3.55	5
MIRS 2205	3.6	3.8	3.5	3.6	3.6	3.63	3

発表会の結果（まとめ）



- 最優秀賞、技術賞とも、MIRS2202 なすびproject！！
 - 現場（病院）での走行実験（社会実装？）に基づくフィードバック
 - プレゼンでどれだけ説得力を持ってアピール出来たか？
 - ストリー、資料・映像
 - 実機を使った話術
- 投票は1チーム選択（相対評価）、技術審査は絶対評価

MIRS発表会の総括



- 学生・スタッフ全員がそれぞれ力を発揮して、成功裏に発表会を行うことが出来た。
- 来場者数
 - 会場 160名、配信 40名（D4学生除く）
 - 在校生の来場者数（投票数より）
 - 1年19名、2年18名、3年33名、5年6名
- 発表会はタイムテーブルどおりに進行できた。
- 昨年度からの変更点
 - デモブースの配置・大きさ、タイムテーブルなど一部の見直しを、実行委員会主体で行った。
 - D1,D2に行った事前の宣伝の目的は、MIRS発表会に参加してもらうこと。（個々のチーム宣伝ではない）

今後のスケジュール



- 2/2(木), 2/6(月), 2/10(金)
 - 作業記録の入力
 - パート毎の開発報告書の作成
 - チームの開発完了報告書の作成
 - 未登録ドキュメント (詳細設計書、試験報告書 など) の作成・登録
- 2/10(金)までに
 - 開発報告書・開発完了報告書レビューを実施
(開発報告書は担当レビューワ、
開発完了報告書はチームレビューワ)
- 2/10(金)
 - MIRS全体の総括

パート毎の開発報告書



- メカニクス開発報告書
- エレクトロニクス開発報告書
- ソフトウェア開発報告書

- 内容
 - 製作物の一覧、写真
 - ~~● 評価試験結果、完成度の評価~~
 - 詳細設計書・試験報告書へのリンク
 - ソースコードへのリンク（ソフト）
 - パート毎の総括

開発完了報告書



- プロジェクト開発全体の分析・総括を行い、報告書にまとめる
- 構成
 - 発表会・展示会の振り返り
 - プロジェクトマネジメント分析
 - 開発スケジュール（工数）
 - 計画と実績を比較し要因分析
 - 全体総括
 - 個人別の所感